

講義、実習の概要

講座名	リスクコミュニケーション講座
題目	リスクコミュニケーション概論ーその思想と技術 ■講義 □実習
所要時間	3.0 時間
実施場所	原子炉特別研究棟 研修講義室 ■講義室 非管理区域 □第1種管理区域 □第2種管理区域
本講義のねらい	原子力放射線に関する社会コミュニケーションのありかたを学ぶ本講座の基礎知識として必要な、社会学、心理学その他一般知識の要点を、この分野の研究専門講師から解説する。
概要	科学技術や産業と社会とのコミュニケーションは、事故や健康被害の問題など、厳しい社会情勢の中でのリスクへの関心の高まりを受けて、どう社会とともに考え、認識するかというテーマに沿った対応が必要。社会の動向や社会一般としての情報認識についての学問的考察や、個人の心理、認知と社会全体としてのリスク認知なども社会心理学的に分析し、コミュニケーションを円滑に進めるにはという課題に向けて、何を重視し、要点は何かという視点の絞り込みの観点で講義する。
キーワード	リスク認知、社会心理、合意形成、情報、メディア
使用する教材	講義資料 リスクコミュニケーションの要点と問題点 リスクコミュニケーションの歴史